

2025 年 奈良市観光入込客数調査

奈良市 観光経済部 観光戦略課



奈良市
**Old History,
New Discovery.**

目次

第1章 2025年 奈良市観光入込客数調査の概要……………P 1

1. 調査の期間
2. 調査内容
3. 利用上の留意事項

第2章 奈良市観光入込客数……………P 2

1. 観光入込客数（年間）
2. 観光入込客数（月別）

第3章 宿泊客……………P 4

1. 宿泊客数（年間）
2. 宿泊客数（月別）

参考値 奈良市宿泊施設及び客室数の推移

第4章 修学旅行……………P 6

1. 修学旅行生数（年間）
2. 地域別修学旅行生（宿泊）

第5章 インバウンド……………P 7

1. 外国人訪問者（年間）
2. 外国人宿泊者（宿泊率・月別）
3. 外国人宿泊者（国別）

第6章 観光消費額……………P10

1. 観光消費額
2. 観光消費額の内訳
3. 経済波及効果

第7章 温室効果ガスの排出状況……………P11

参考値 2024年 奈良市内宿泊施設 CO2 排出量

第1章 2025年 奈良市観光入込客数調査の概要

1. 調査の期間

2025年1月1日から2025年12月31日まで

2. 調査内容

(1) 観光地点等入込客数調査（延べ人数）

観光地点の管理者及び各種交通機関に対してモータリー調査し、集計を実施

(2) 宿泊者数調査

ア 宿泊者（日本人・外国人）…「奈良県宿泊統計調査」のデータを基に推計

イ 修学旅行…市内の宿泊施設を対象にアンケート調査を行い、集計を実施

(3) 観光消費額

奈良市観光入込客数調査及び県が行う「奈良県観光客動態調査」のデータを基に推計

(4) 経済波及効果

平成27年(2015年)奈良市版産業連関表を用いた経済波及効果分析ツールを利用し、奈良市観光産業における経済波及効果を算出

3. 利用上の留意事項

(1) 各数字は、四捨五入のため合計が合致しない場合があります。

(2) 数値を引用する場合は、「出典：奈良市観光入込客数調査」を明示してください。

第2章 奈良市観光入込客数

1. 観光入込客数（年間）

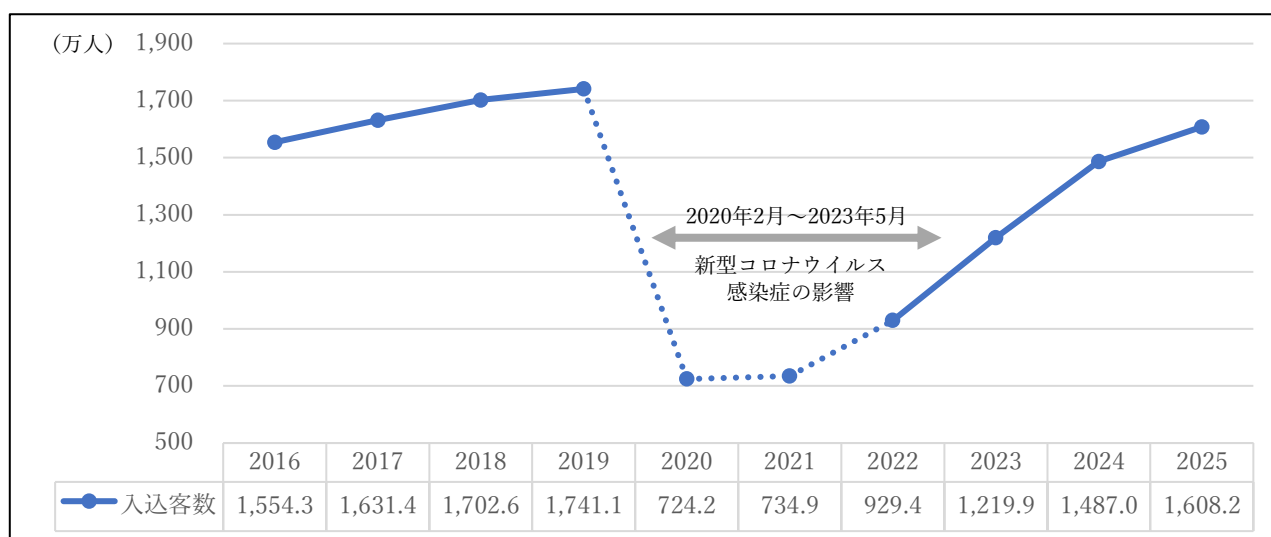
■2025年の観光入込客数は、1,608.2万人（前年対比+8.2%）となり、前年を大きく上回りました。特に、外国人訪問者数及び外国人宿泊者数は過去最多となりました。

図表1 奈良市観光入込客数

単位：万人

		2019年	2024年	2025年	前年対比(差)	2019年対比(差)
一般	宿泊客	120.1	151.2	158.3	+4.7%(+7.1)	+31.8%(+38.2)
	日帰り客	1,206.9	963.4	1,017.0	+5.6%(+53.6)	-15.7%(-189.9)
	計	1,327.0	1,114.6	1,175.3	+5.4%(+60.7)	-11.4%(-151.7)
修学旅行	宿泊客	9.4	8.1	8.7	+7.4%(+0.6)	-7.4%(-0.7)
	日帰り客	72.9	66.6	72.6	+9.0%(+6.0)	-0.4%(-0.3)
	計	82.3	74.7	81.2	+8.7%(+6.5)	-1.3%(-1.1)
外国人	宿泊客	44.3	44.5	56.9	+27.9%(+12.4)	+28.4%(+12.6)
	日帰り客	287.5	253.2	294.8	+16.4%(+41.6)	+2.5%(+7.3)
	計	331.8	297.7	351.7	+18.1%(+54.0)	+6.0%(+19.9)
合計	宿泊客	173.8	203.8	223.9	+9.9%(+20.1)	+28.8%(+50.1)
	日帰り客	1,567.3	1,283.2	1,384.3	+7.9%(+101.1)	-11.7%(-183.0)
	計	1,741.1	1,487.0	1,608.2	+8.2%(+121.2)	-7.6%(-132.9)

図表2 奈良市観光入込客数の推移（10年間）

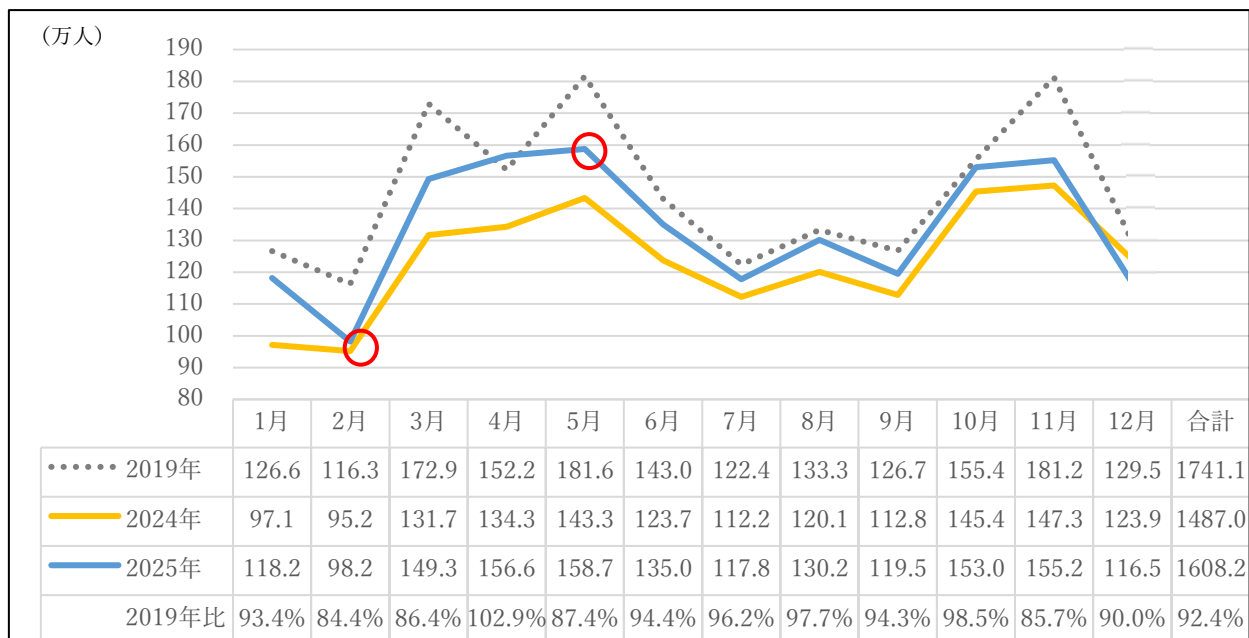


2. 観光入込客数（月別）

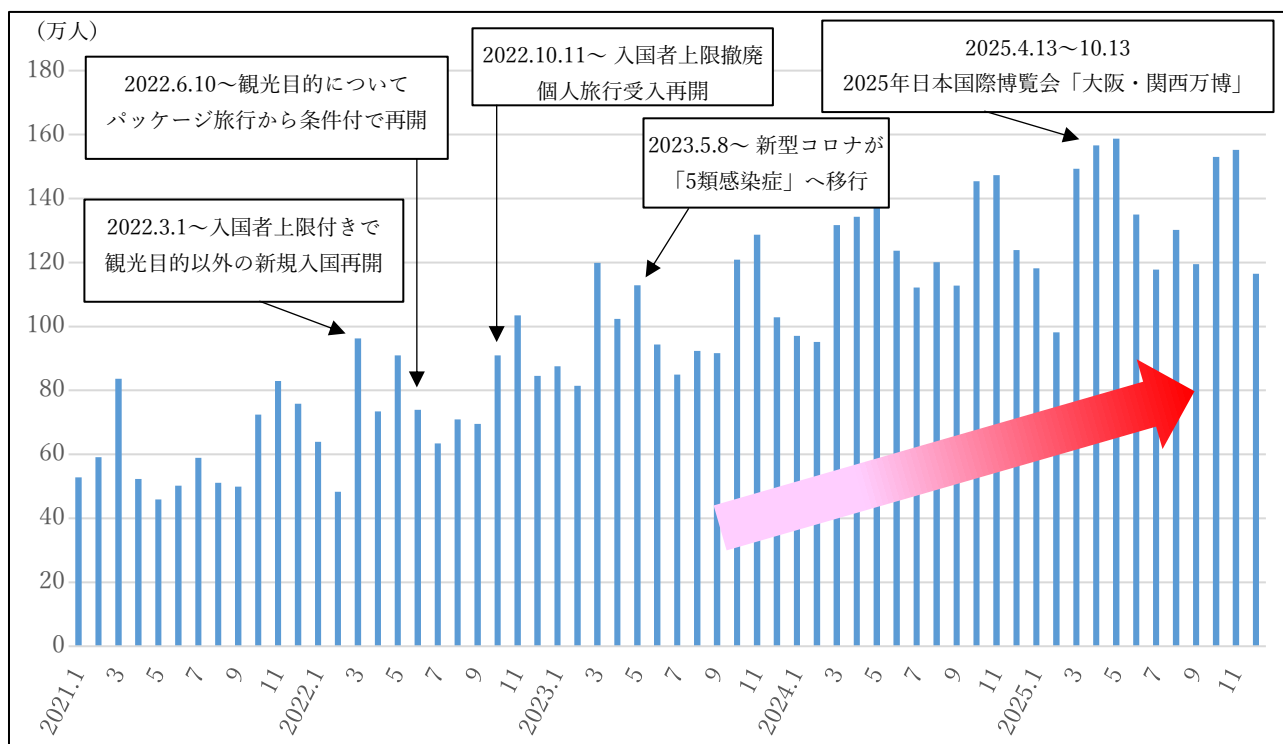
■月別の観光入込客数は、4月においてコロナ禍前の2019年を上回る結果となりました。

■最小月（2月）と最大月（5月）の差は60.5万人（161.6%）となりました。

図表3 月別観光入込客数



図表4 月別観光入込客数の推移（5年間）

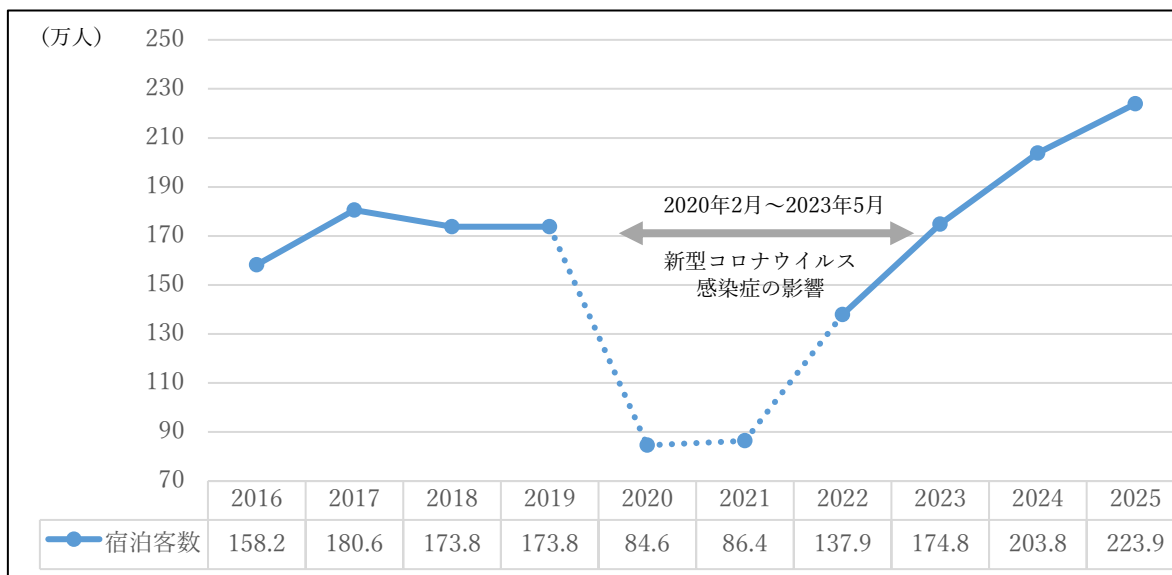


第3章 宿泊客

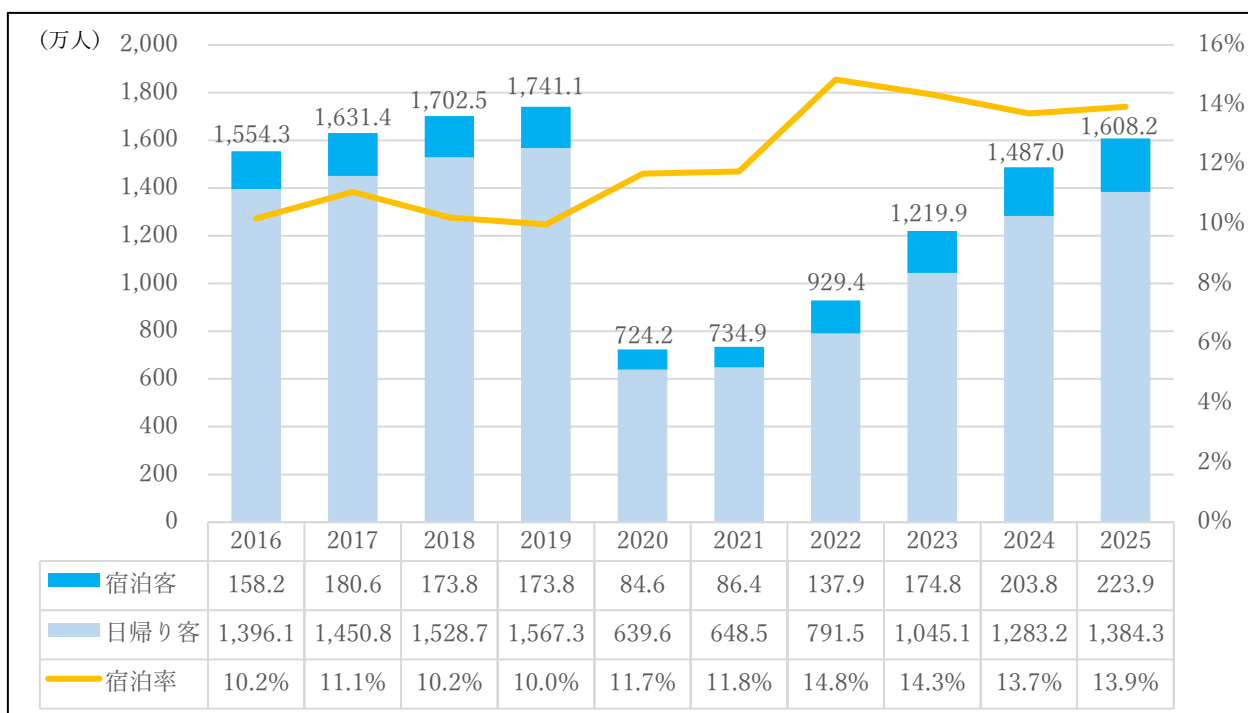
1. 宿泊客数（年間）

- 宿泊者数は 223.9 万人となり、現行の統計手法を導入した 2009 年以降で最多となりました。
- 宿泊率は 13.9% となり、前年の 13.7% を上回りました。これまで宿泊者数が増加した際には宿泊率が低下する傾向が見られましたが、今回は宿泊者数、宿泊率ともに前年を上回りました。

図表5 年間宿泊客数の推移（10年間）



図表6 宿泊率の推移（10年間）

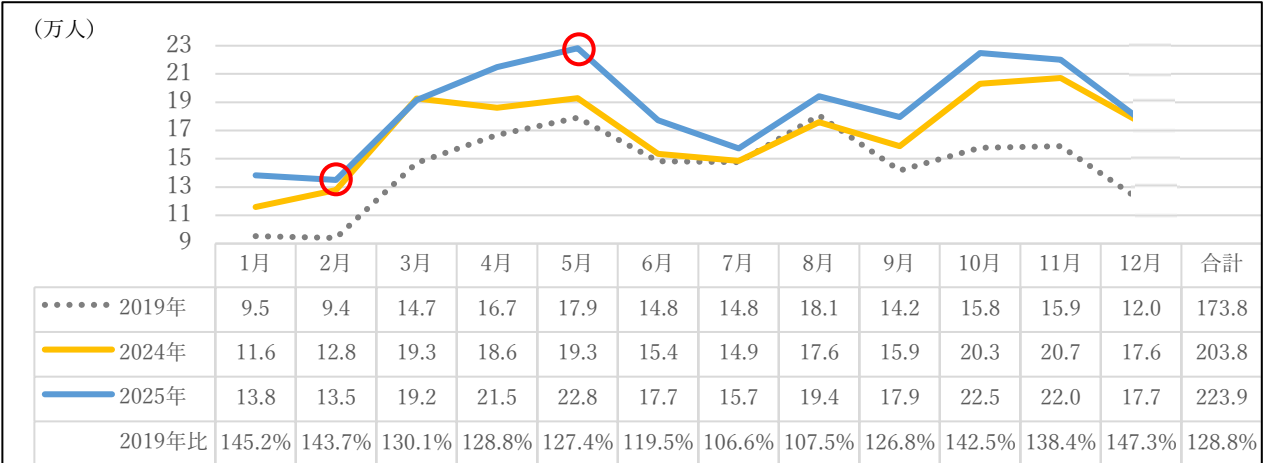


2. 宿泊客数（月別）

■月別の宿泊客数は全ての月において、2019 年を上回る結果となりました。前年比においても、3 月以外は全て上回る結果となりました。

■最小月（2 月）と最大月（5 月）の差は、9.32 万人（169.0%）となりました。

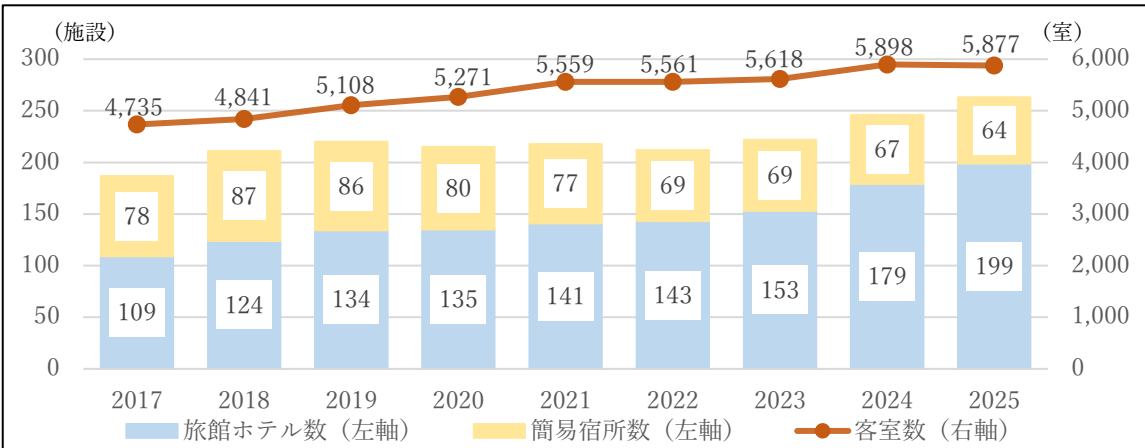
図表 7 月別宿泊客数



(千人)		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
一般	2024	95.5	103.9	151.1	132.6	137.2	107.4	105.3	136.6	115.9	137.2	151.1	138.2	1,512.0
	2025	104.3	102.1	142.6	133.6	149.8	118.0	109.7	152.8	133.1	140.8	158.3	138.1	1,583.2
	前年比	109%	98%	94%	101%	109%	110%	104%	112%	115%	103%	105%	100%	105%
修学 旅行	2024	0.7	0.9	2.7	3.4	18.6	9.6	0.6	0.0	11.2	20.1	10.4	2.9	81.1
	2025	1.0	0.6	3.0	4.0	21.6	10.4	1.1	0.0	10.4	21.8	9.9	2.8	86.6
	前年比	147%	67%	110%	116%	116%	108%	177%	0%	93%	109%	95%	97%	107%
外国人	2024	19.7	23.0	38.9	50.0	37.0	36.6	42.6	39.3	31.9	45.8	45.6	34.4	444.8
	2025	33.1	32.3	46.0	77.2	56.8	49.0	46.5	41.5	36.0	62.3	51.8	36.4	569.0
	前年比	168%	140%	118%	154%	154%	134%	109%	106%	113%	136%	114%	106%	128%
合計	2024	115.9	127.8	192.7	186.0	192.8	153.6	148.5	175.9	159.0	203.1	207.1	175.5	2,037.9
	2025	138.4	135.0	191.6	214.8	228.2	177.4	157.3	194.3	179.5	224.9	220.0	177.3	2,238.6
	前年比	119%	106%	99%	115%	118%	115%	106%	110%	113%	111%	106%	101%	110%

参考値

図表 8 奈良市内宿泊施設数及び客室数の推移



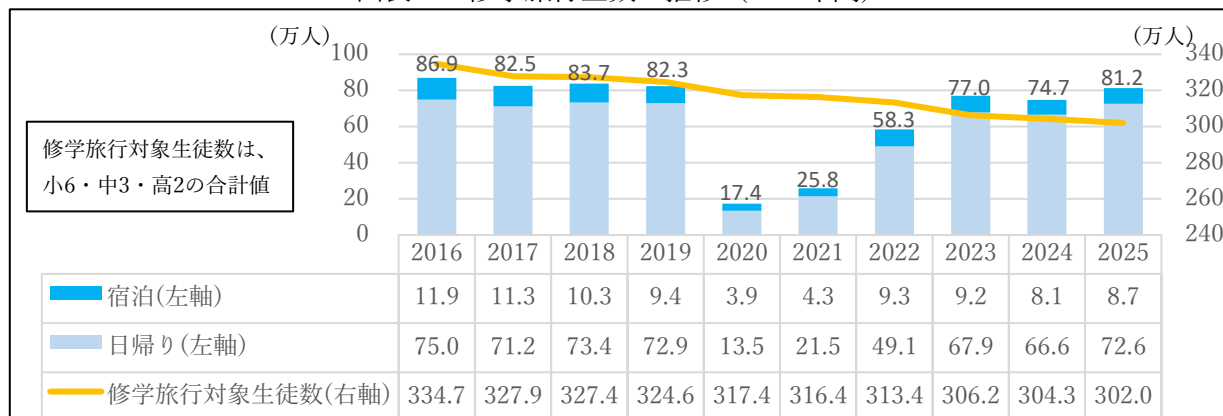
※厚生労働省「衛生行政報告例」および奈良市保健所データをもとに奈良市作成

第4章 修学旅行

1. 修学旅行生数（年間）

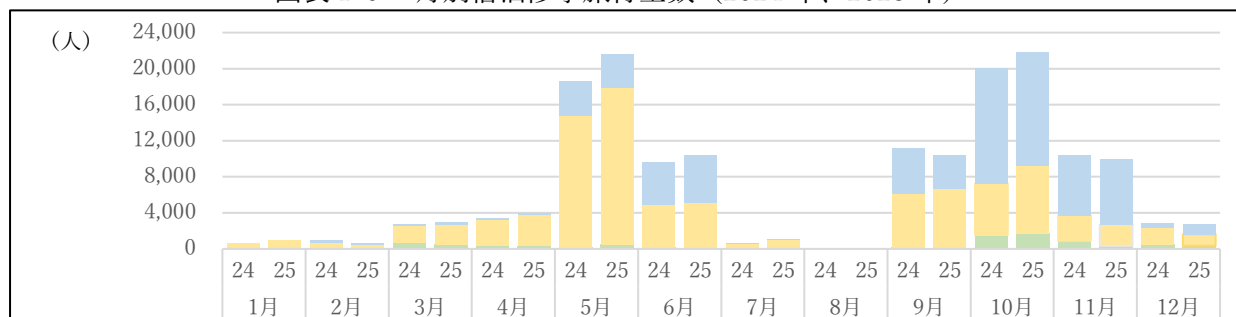
■2025 年に奈良市を訪れた修学旅行生は、81.2 万人でした。 全国の修学旅行生徒数が2016 年比で 9.8%減となる中、奈良市を訪れた修学旅行生は 6.6%減にとどまりました。

図表9 修学旅行生数の推移（10年間）



※文部科学省「学校基本調査」をもとに奈良市作成

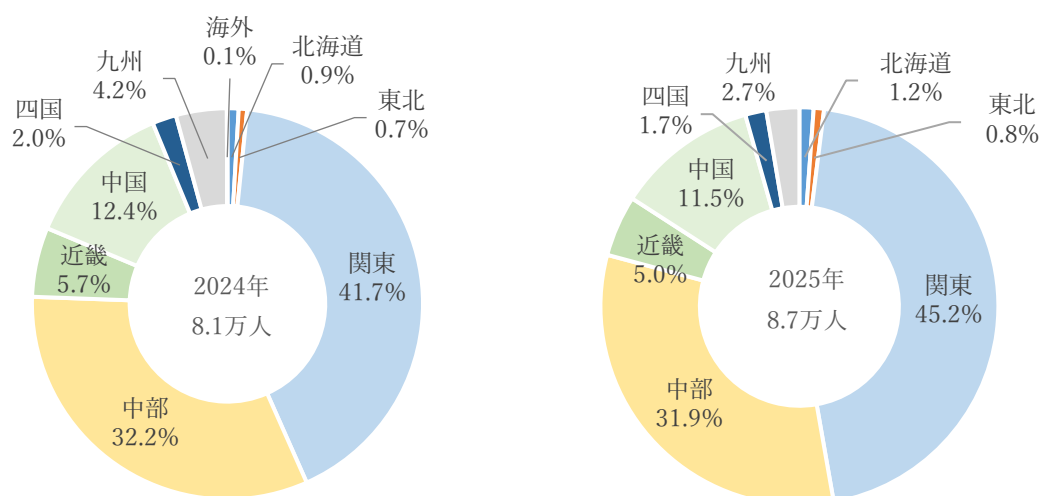
図表10 月別宿泊修学旅行生数（2024年、2025年）



		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
小学校	2024	0	249	160	195	3,851	4,662	110	0	5,073	12,802	6,717	488	34,307
	2025	0	164	328	192	3,697	5,309	85	0	3,763	12,648	7,267	1,174	34,627
	前年比	0%	66%	205%	98%	96%	114%	77%	0%	74%	99%	108%	241%	101%
中学校	2024	665	664	1,821	2,917	14,578	4,837	511	0	6,027	5,729	2,820	1,889	42,458
	2025	980	433	2,116	3,491	17,398	4,961	1,013	0	6,668	7,473	2,344	1,269	48,146
	前年比	0%	65%	116%	120%	119%	103%	198%	0%	111%	130%	83%	67%	113%
高等学校	2024	0	0	720	320	132	139	0	0	126	1,534	854	507	4,332
	2025	0	12	528	310	498	92	0	0	0	1,727	335	347	3,849
	前年比	0%	-	73%	97%	377%	66%	0%	0%	0%	113%	39%	68%	89%
特別支援	2024	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44	0	44
	2025	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	前年比	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	-	0%	0%
合計	2024	665	913	2,701	3,432	18,561	9,638	621	0	11,226	20,065	10,435	2,884	81,141
	2025	980	609	2,972	3,993	21,593	10,362	1,098	0	10,431	21,848	9,946	2,790	86,622
	前年比	147%	67%	110%	116%	116%	108%	177%	0%	93%	109%	95%	97%	107%

2. 地域別修学旅行生（宿泊）

図表 1 1 宿泊修学旅行生徒数 地域別割合

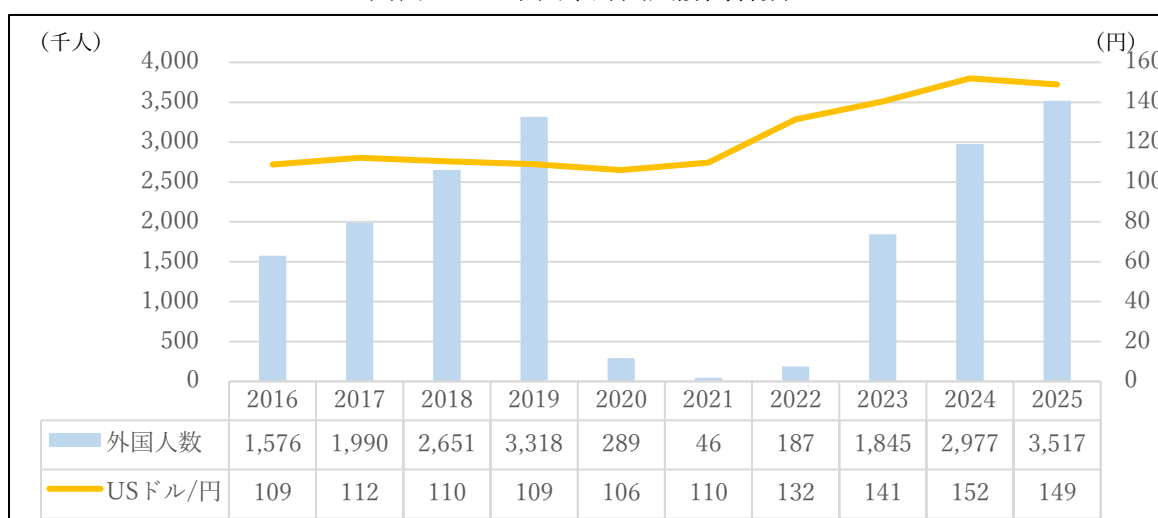


第5章 インバウンド

1. 外国人訪問者（年間）

■外国人訪問者数は351.7万人（前年対比118.1%）となり、コロナ禍前の2019年の水準を上回るとともに、過去最多となりました。

図表 1 2 奈良市外国人訪問者数



出典：日本銀行時系列統計データ表

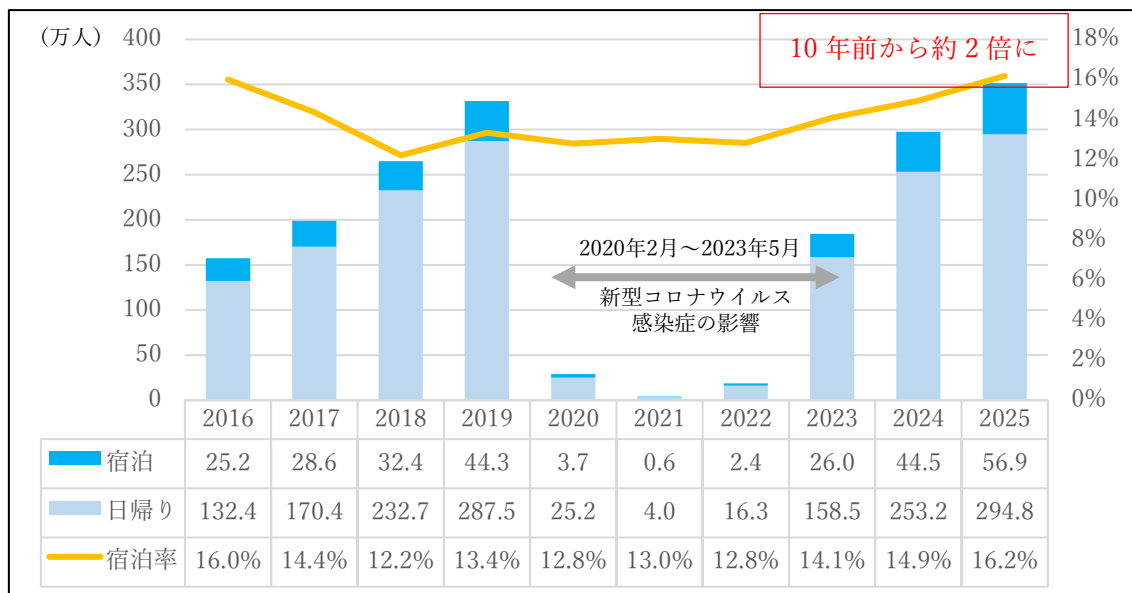
※為替レートは、年間の平均レートとなります。

2. 外国人宿泊者（宿泊率・月別）

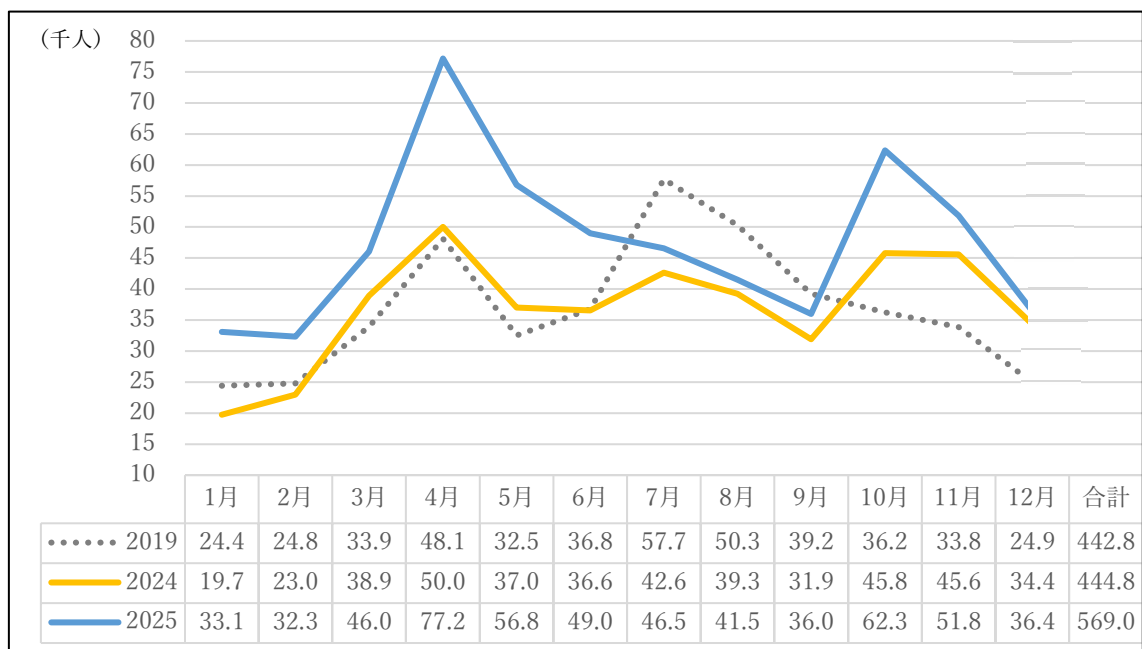
■外国人宿泊者数は、56.9 万人（前年対比+27.9%）と、過去最多となりました。

■宿泊率も、前年より 1.3%上昇し、過去 10 年で最高値となりました。

図表 1 3 外国人入込客数の内訳及び宿泊率（10 年間）

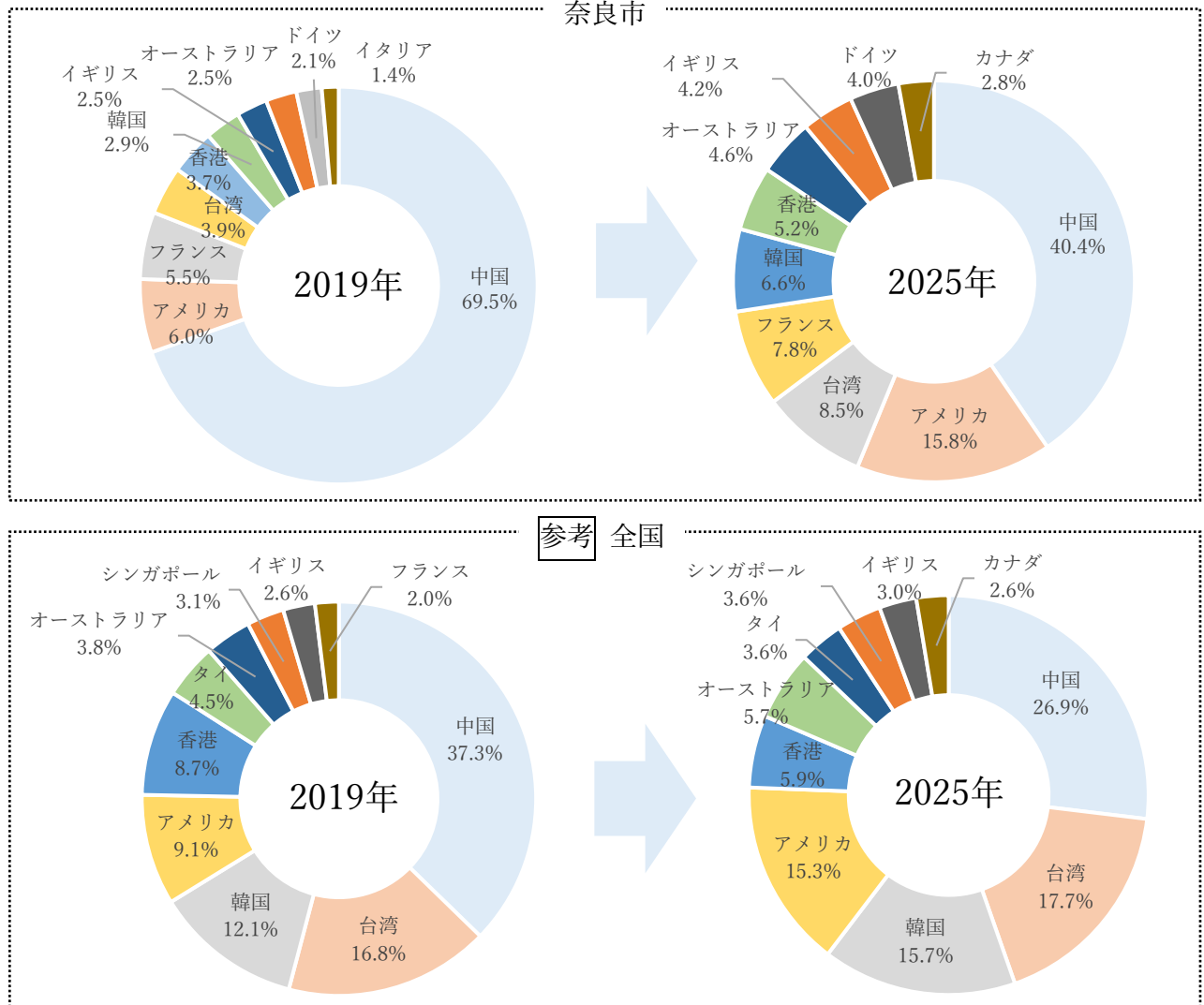


図表 1 4 月別外国人宿泊者数



3. 外国人宿泊者（国別）

図表 16 国別外国人宿泊者数シェア（上位 10 か国）



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」をもとに奈良市作成（従業者数 10 人以上の施設に宿泊した外国人）

参考値 宿泊者数（上位 10 か国）

	奈良市	(千人)	2019 年比増減率 (増減数)	全国	(千人)	2019 年比増減率 (増減数)
1	中国	163.1	▲37.1% (▲96.3 千人)	中国	30,357.9	+1.7% (+509.7 千人)
2	アメリカ	63.6	+185.8% (+41.3 千人)	台湾	19,971.9	+48.3% (+6,501.0 千人)
3	台湾	34.4	+134.7% (+19.8 千人)	韓国	17,731.3	+82.5% (+8,015.9 千人)
4	フランス	31.5	+54.2% (+11.1 千人)	アメリカ	12,218.0	+136.6% (+9,939.5 千人)
5	韓国	26.7	+145.9% (+15.8 千人)	香港	6,599.9	▲5.5% (▲382.5 千人)
6	香港	21.0	+53.4% (+7.3 千人)	オーストラリア	6,396.2	+108.6% (+3,330.2 千人)
7	オーストラリア	18.5	+97.3% (+9.1 千人)	タイ	4,103.5	+13.9% (+499.8 千人)
8	イギリス	17.0	+80.2% (+7.6 千人)	シンガポール	4,075.8	+66.0% (+1,621.2 千人)
9	ドイツ	16.0	+109.1% (+8.4 千人)	イギリス	3,400.3	+62.5% (+1,307.8 千人)
10	カナダ	11.4	+139.3% (+6.7 千人)	カナダ	2,940.1	+159.2% (+1,805.9 千人)

出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」をもとに奈良市作成（従業者数 10 人以上の施設に宿泊した外国人）

第6章 観光消費額

1. 観光消費額

■2025年の観光消費額は、1,527.1億円（宿泊客732.8億円、日帰り客794.3億円）となり、前年から246.4億円増加（前年比119.2%）しました。

図表17 奈良市内の観光消費額（前年）

	観光消費単価	観光入込客数	観光消費額
宿泊客	32,730円 (31,754円)	223.9万人 (203.8万人)	732.8億円 (647.1億円)
日帰り客	5,738円 (4,938円)	1,384.3万人 (1,283.2万人)	794.3億円 (633.6億円)
合計	—	1,608.2万人 (1,487.0万人)	1,527.1億円 (1,280.7億円)

（注）調査手法の変更により、2022年以前の数値と時系列による単純比較は出来ない。

2. 観光消費額の内訳

■2025年の観光消費額の内訳としては、宿泊客の宿泊代金が15,320円と最も多く、次いで飲食費の7,225円となりました。

図表18 奈良市内の観光消費額の内訳（前年）

観光消費額(全体)		
区分	宿泊	日帰り
市内交通費	1,712円 (1,760円)	944円 (769円)
宿泊代	15,320円 (15,019円)	—
買物代	4,819円 (4,939円)	1,499円 (1,210円)
飲食費	7,225円 (7,282円)	1,863円 (1,603円)
入場料・拝観料	3,048円 (2,267円)	1,149円 (1,017円)
その他（体験費用等）	607円 (487円)	283円 (339円)
合計	32,730円 (31,754円)	5,738円 (4,938円)

（訪問者1人当たりの平均金額）

出典：奈良市観光入込客数調査及び県が行う「奈良県観光客動態調査」のデータを基に推計

3. 経済波及効果

■2025 年の奈良市観光における観光消費額が生み出す経済波及効果は、1,556 億円と推計しています。

図表 19 経済波及効果（前年）

直接効果	新規最終需要の発生により誘発される生産増加であり、ここでは観光消費額が市内産業の生産額に直接的に貢献する効果	1,174 億円 (996 億円)
第 1 次間接波及効果	直接効果によって生産が増加した産業で必要となる原材料等を、他産業から購入することで新たに発生する効果	203 億円 (174 億円)
第 2 次間接波及効果	直接効果と第 1 次波及効果で増加した雇用者所得のうち消費にまわされた分により、各産業の商品等が消費されて新たに発生する効果	178 億円 (150 億円)
経済波及効果	最終需要（観光消費額）がその産業の生産を誘発するとともに、それにより次々と各産業の生産をも誘発していく効果	1,556 億円 (1,320 億円)

※「奈良市版産業連関表」分析ツールにより算出

第 7 章 温室効果ガスの排出状況

■2024 年の奈良市内検証施設（旅館・ホテル）の CO2 排出量から、1 施設あたりの平均排出量は 445.4 t、市内宿泊施設（旅館・ホテル）の温室効果ガス排出量は 88,627 t（CO2 参考値）と推計しました。本推計には、施設で燃料使用等に伴う Scope 1（直接排出）及び電力などの使用に伴う Scope 2（間接排出）の排出量を利用しています。

参考値（前年）

奈良市内宿泊施設	年間総 CO2 排出量/t <1 施設あたり>	年間総 CO2 排出量/kg <宿泊者 1 人あたり>
旅館・ホテル	445.4 (413.49)	16.5 (20.0)

※環境省が公表している CO2 排出量算定のための排出原単位データベースによると 1 人当たりの排出量は平均 31.5kg となり、全国ベースの平均値より下回っていることがわかります。

内訳

客室数基準	年間総 CO2 排出量/t <1 施設あたり>	年間総 CO2 排出量/kg <宿泊者 1 人あたり>
旅館	318.2 (384.98)	25.1 (24.5)
大型ホテル（50 室以上）	917.8 (842.71)	15.3 (18.9)
中・小規模ホテル（49 室以下）	220.1 (174.84)	12.9 (13.4)

※2026 年 7 月 6 日現在、2025 年における温室効果ガス排出量は集計中であるため 2024 年の数値を公表